

第10回 シンポジウム

持続可能な水道システムの確立

～経営・技術・人材の基盤強化に向けて～

平成30年 8月23日(木)、24日(金)

23日：10:00～17:10 交流会：17:25～19:00 24日：10:00～17:00

会場：横浜国立大学理工学部 講義棟 A-107 室

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

主催：「持続可能な水道システムの確立」企画委員会

共催：横浜国立大学大学院 工学研究院

公式 Web サイト：

http://www.v-academia.jp/e_swss/

【第10回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」～経営・技術・人材の基盤強化に向けて～ 開催概要】

【開催趣旨】

水道は国民生活や産業活動に欠かせない重要なライフラインです。我が国の水道技術は極めて高く、国際的にも指導的な立場にあります。しかし一方では施設の老朽化が進み、安定した水供給に障害が発生しつつあることも事実です。

多くの水道事業者からの要望を踏まえ、第10回シンポジウム「『持続可能な水道システムの確立』～経営・技術・人材の基盤強化に向けて～」を開催いたします。持続可能な水道システムを確立するための基盤強化に向けた「経営」、「技術」、「人材」に関する取り組みについて、具体的な事例を含めた多数の講演を予定しています。また本シンポジウムには毎年多方面の分野から多数の方々が参加されており、お互いの交流を深めるとともに情報交換の場としても高い評価を得ています。

【参加費】

2日間で12,960円（資料代含む・税込） 交流会（希望者のみ）は当日会費として1,000円をお支払い下さい。

【定員】

200名（先着順）

【申込期間】

平成30年5月8日（火）～7月27日（金）

7月27日（金）より前に定員に達した場合は、その時点で申し込みを締め切ります。例年早い段階で定員に達しますので、お申込みはお早めにお願ひ致します。なお定員に達した場合はWebサイト（<http://www.v-academia.jp/e-swss/>）にて告知いたします。

【後援（予定）】

厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課、
岡山市水道局、神奈川県企業庁、神奈川県内広域水道企業団、川崎市上下水道局、北九州市上下水道局、
神戸市水道局、さいたま市水道局、札幌市水道局、仙台市水道局、千葉県水道局、東京都水道局、
名古屋市上下水道局、新潟市水道局、八戸圏域水道企業団、阪神水道企業団、福岡市水道局、横須賀市上下水道局、
横浜市水道局、塩化ビニル管・継手協会、（公財）給水工事技術振興財団、（公財）水道技術研究センター、
（一社）全国上下水道コンサルタント協会、（公社）日本水道協会、日本水道鋼管協会、
（一社）日本水道工業団体連合会、（一社）日本ダクタイル鉄管協会、配水用ポリエチレンパイプシステム協会、
（公財）横浜観光コンベンションビューロー、（株）水道産業新聞社、（株）日本水道新聞社

【協賛】

（公社）腐食防食学会

第10回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」主催者挨拶

「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長 清塚 雅彦
（横浜市水道局 担当理事 配水部長 水道技術管理者）

我が国の急速な経済の成長を支えてきた全国の水道施設、特に管路施設が続々と更新の時期を迎えています。国民の生活に直結するライフラインである水道のサービスを持続しながら、どのように施設を維持管理し更新を進めていくかは喫緊の課題です。

昨年のシンポジウム「『持続可能な水道システムの確立』～産・学・公による多様な連携～」には全国の水道事業者をはじめ、定員を超える233名ものご参加をいただき大盛況に行うことができました。

今回は「経営・技術・人材の基盤強化に向けて」をテーマに、水道事業の持続性を確保するための基盤強化に向けた「経営」、「技術」、「人材」に関する取り組みについて、地域的にも事業規模的にも多彩な講演を予定しております。

昨年度と同様に今回のシンポジウムの構成内容は、必ずご来場の皆様にご満足いただける内容であると確信しておりますので、皆様奮ってご参加下さいますよう御願ひいたします。

また、皆様より関係各部署にご周知していただくことで、より多くの方々のご参加を期待しております。

第10回シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」共催者挨拶

横浜国立大学大学院工学研究院長 渡邊 正義

日頃より横浜国立大学大学院工学研究院にご理解を賜りありがとうございます。さて例年開催しております、シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」を、本年度も開催の運びとなりました。今回のシンポジウムが水道技術者のキャリアアップや「持続可能な水道システムの確立」の高度化に役立つことを願っております。皆様の一層のご発展をお祈りしております。

【シンポジウムプログラム】

※講演タイトル、講演者は変更になる場合があります。

		演題 / 講師
8月23日 (木) 横浜国立大学 理工学部 A-107室	10:00~10:10	主催者挨拶： 清塚 雅彦 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長 横浜市水道局 担当理事 配水部長 水道技術管理者 共催者挨拶： 渡邊 正義 横浜国立大学大学院 工学研究院長
	10:10~10:15	祝辞： 中村 文彦 横浜国立大学 理事 副学長
	10:15~10:20	祝辞： 山隈 隆弘 横浜市水道局長 水道事業管理者
	10:20~10:25	スケジュール・会場案内
	10:25~10:55	<第10回記念講演>シンポジウム「持続可能な水道システムの確立」のあゆみ 朝倉 祝治 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会、横浜国立大学名誉教授 永井 康敏 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会、元横浜国立大学非常勤教員、元横浜市水道局給水部長
	10:55~11:40	講演：「経営・技術・人材の基盤強化に向けて ~将来を見据えた東京水道の運営体制~」 石島 由紀 東京都水道局 総務部 経営改革推進担当課長
	11:40~12:40	昼休み
	12:40~13:25	講演：「水道技術職の採用と育成」 村田 尚子 横浜市水道局 総務部 人材開発課 課長
	13:25~14:10	講演：「名古屋市における人材育成・技術継承 ~技術教育センターにおける取組み」 早川 裕之 名古屋市上下水道局 技術本部 管路部 配水課 課長
	14:10~14:25	休憩
	14:25~15:10	講演：「災害時相互応援のための民間同士の人材交流」 草野 匡 横須賀管工事協同組合 理事 嶋津 茂晴 上越市管工事業協同組合 副理事長、島津工業株式会社 代表取締役
	15:10~15:55	講演：「さいたま市のダウンサイジングに伴った施設再構築」 金子 亘 さいたま市水道局 給水部 水道計画課 課長補佐
	15:55~16:10	休憩
	16:10~17:10	<基調講演>「水道事業の基盤強化に向けて~冬山への挑戦~」 是澤 裕二 厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課長
	17:25~19:00	交流会（希望者のみ、別途参加費¥1,000）：横浜国立大学 第二食堂
8月24日(金) 横浜国立大学 理工学部 A-107室	10:00~10:05	スケジュール案内
	10:05~10:50	講演：「八戸圏域水道企業団の広域化の取り組みと更なる連携」 大嶋 武仁 八戸圏域水道企業団 経営企画課 副参事（総合政策グループリーダー）
	10:50~11:35	講演：「荒尾市包括委託について」 小宮 智和 荒尾市企業局 総務課 政策企画係 係長 松尾 晃政 あらおウォーターサービス株式会社 取締役
	11:35~12:35	昼休み
	12:35~13:35	<招待講演>「土壌腐食性評価点と鉄管の腐食」 梶山 文夫 東京ガスパイプライン株式会社 参与
	13:35~13:50	休憩
	13:50~14:50	<招待講演>「水道事業の持続のための基盤強化策 ~経営の面から~」 石井 晴夫 東洋大学 経営学部 経営学科 教授
	14:50~15:05	休憩
	15:05~16:35	パネルディスカッション：「経営・技術・人材の基盤強化に向けて」 コーディネーター： 清塚 雅彦 「持続可能な水道システムの確立」企画委員会 委員長 横浜市水道局 担当理事 配水部長 水道技術管理者 パネリスト： 石井 晴夫 東洋大学 経営学部 経営学科 教授 大嶋 武仁 八戸圏域水道企業団 経営企画課 副参事（総合政策グループリーダー） 梶山 文夫 東京ガスパイプライン株式会社 参与 松尾 晃政 あらおウォーターサービス株式会社 取締役
	16:35~16:45	閉会挨拶 朝倉 祝治 横浜国立大学 名誉教授
16:45~17:00	修了証授与	

【お申込方法】

【E-Mail によるお申込み】

別紙受講申込書に記載されている必要事項をご記入の上、symposium@v-academia.jp まで送信してください。

【ファクスによるお申込み】

別紙 FAX 申込書に必要事項をご記入の上、045-718-5325 まで FAX 送信して下さい。

株式会社ベンチャー・アカデミア

(住所) 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町 1-1-40 横浜市産学共同研究センター研究棟 204

(TEL/FAX) 045-718-5325

(E-Mail) symposium@v-academia.jp

お申込時にご提示いただいた個人情報は、本シンポジウム運営上の連絡・統計以外には使用いたしません。ただし、お申込時に希望された方に対しては、今後のシンポジウムのご案内の際に利用させていただくことがあります。

【受講料について】

受講料 (¥12,960) は銀行振込にて平成 30 年 8 月 10 日 (金) までに下記の口座にお振込みください。お手数ですが振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。お振込確認後、受講票と詳しい交通案内を電子メールにてお送りいたします。

三菱 UFJ 銀行 横浜駅前支店 普通 2835353 (株) ベンチャー・アカデミア

交流会会費は (自由参加、¥1,000) 当日会場にて現金でお支払いください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

